

第4回 那覇港港湾脱炭素化推進協議会 議事要旨

【開催日】 2025年3月11日（火）15:30～17:00

【会場】 沖縄県教職員共済会館「八汐荘」（WEB 併用）

○概要

- ・ 那覇港港湾脱炭素化推進計画（案）を提示し、計画の目標や脱炭素化の取組等について概ね了承を得た。
- ・ 協議会での意見を踏まえた、計画の最終案のとりまとめについては、会長に一任する。

○主な意見

- ・ 個別の取組として「省エネ」の記載があるが、港全体の取組として明記すれば構成員が取り組みやすいと考える。本計画において、「省エネ」を取組方針の1つに位置づけてはどうか。
- ・ 「サプライチェーンの脱炭素化に取り組む荷主・船社の那覇港利用を誘致する」という方針に関しては、単に脱炭素化に取り組む企業を誘致するとの意味のみならず、既存の事業者への配慮や支援なども重要である旨の意図が正しく伝わるよう表現を修正してほしい。
- ・ 環境対応の取組は高コストであり、中長期的な取組の持続可能性を担保するためにも税制優遇等の支援策が必要である。
- ・ 沖縄振興特別措置法の5年見直しのテーマの1つに、カーボンニュートラルが含まれている。現時点で具体的な税優遇の対応は難しいと思うが、支援策の必要性を示唆する表現を計画に盛り込むことは、国等へのメッセージとして重要である。
- ・ 「那覇港港湾脱炭素化推進計画」は官民の連携が重要であり、計画策定後も引き続き取組を進めていけるよう、随時協力できる体制を設定してほしい。